

一般国道272号

あれきない  
阿歴内道路

再評価原案準備書説明資料

平成16年度

北海道開発局

## 目 次

1. 事業の概要	1
(1) 目的	1
(2) 計画の概要	3
(3) 経緯	4
2. 事業の必要性等	5
事業の効果や必要性を評価するための指標	5
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化	6
(2) 事業の投資効果	21
(3) 事業の進捗状況	23
3. 事業の進捗の見込み	24
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性	25
5. 関係する地方公共団体等の意見	26

## 1. 事業の概要

### (1) 目的

- ・ 国土・地域ネットワークの構築
- ・ 円滑なモビリティの確保
- ・ 物流効率化の支援
- ・ 個性ある地域の形成
- ・ 安全で安心できるくらしの確保
- ・ 災害への備え
- ・ 地球環境の保全

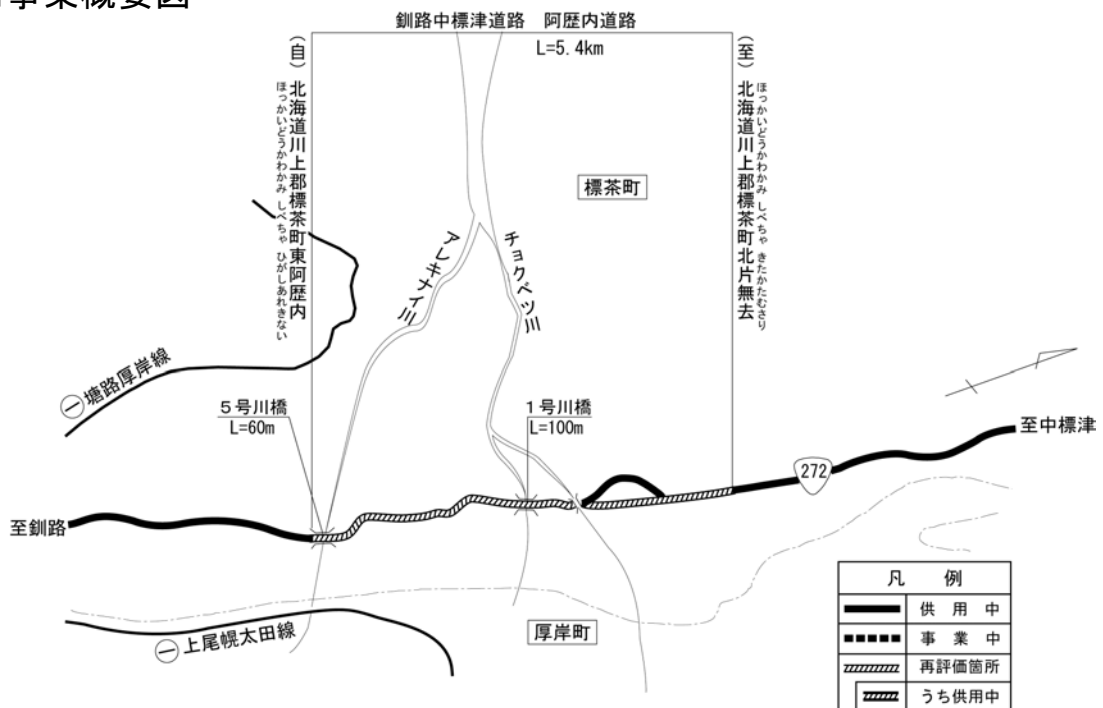
一般国道272号は、釧路・根室圏の中核都市である釧路都市圏と、日常生活の中心都市である中標津町を經由し、標津町に至る延長約100kmの主要幹線道路であり、釧路根室圏の形成上重要な路線です。

阿歴内道路は、冬期の視程障害、線形不良、通行止めの頻発といった道路交通上の課題を解消し、安全・安心な交通の確保と物流の効率化の支援を目的として計画された釧路中標津道路の一部を形成する延長5.4kmの地域高規格道路です。

## ■位置図



## ■事業概要図

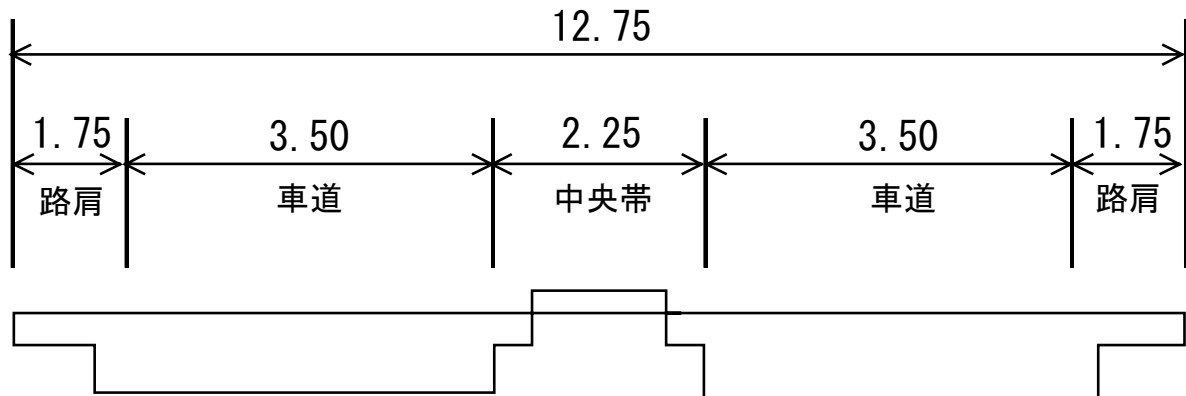


## (2) 計画の概要

- ① 起点 ……<sup>ほっかいどうかわかみ しべちや ひがしあれきない</sup>北海道川上郡標茶町 東阿歴内  
終点 ……<sup>ほっかいどうかわかみ しべちや きたかたむさり</sup>北海道川上郡標茶町北片無去
- ② 計画延長 …… 5.4 km
- ③ 幅員 …… 12.75 m
- ④ 構造規格 …… 3種2級
- ⑤ 設計速度 …… 60 km/h
- ⑥ 車線 …… 2車線
- ⑦ 事業主体 …… 北海道開発局

### ■横断図

(単位：m)



(3) 経緯

平成 6 年度	計画路線指定
平成 1 1 年度	整備区間指定
平成 1 2 年度	着工準備

## 2. 事業の必要性等

### ■ 事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標		
1 活 力	円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率</li> <li>■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除去もしくは交通改善が期待される</li> <li>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul>	
	物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> <li>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</li> </ul>	
	都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</li> <li>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</li> <li>□ 中心市街地で行う事業である</li> <li>□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km<sup>2</sup>以下である市街地内での事業である</li> <li>□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</li> <li>□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる</li> </ul>	
	国土・地域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）の位置づけあり</li> <li>■ 地域高規格道路の位置づけあり</li> <li>□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線としての位置づけがある場合）</li> <li>□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</li> <li>□ 現道等における交通不能区間を解消する</li> <li>□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</li> <li>■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul>	
	個性ある地域の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</li> <li>■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</li> <li>■ 主要な観光地へのアクセスが向上が期待される</li> <li>□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である</li> </ul>	
	2 暮 ら し	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</li> <li>□ 交通バリアフリー一法に基づく重点整備地区における特定路線を形成する区間が新たにバリアフリー化される</li> </ul>
		無電柱化による美しい町並みの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 対象区間が電柱類地中化5ヶ年計画に位置づけあり</li> <li>□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</li> </ul>
		安全で安心できるくらしの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul>
	3 安 全	安全な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</li> <li>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</li> </ul>
		災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 近隣市へのルートが1つしがなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</li> <li>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</li> <li>□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いらるる区間の代替路線を形成する</li> <li>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</li> <li>□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</li> <li>■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</li> </ul>
		地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO<sub>2</sub>排出量</li> <li>● 現道等における自動車からのNO<sub>2</sub>排出削減率</li> <li>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</li> </ul>
	4 環 境	生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</li> <li>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</li> </ul>
		他のプロジェクトとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</li> <li>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</li> <li>■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される</li> </ul>
	5 そ の 他		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</li> <li>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</li> <li>■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される</li> </ul>

注：●は定量的に評価を行う指標

## (1) 事業をめぐる社会経済情勢等の変化

### 客観的評価指標①

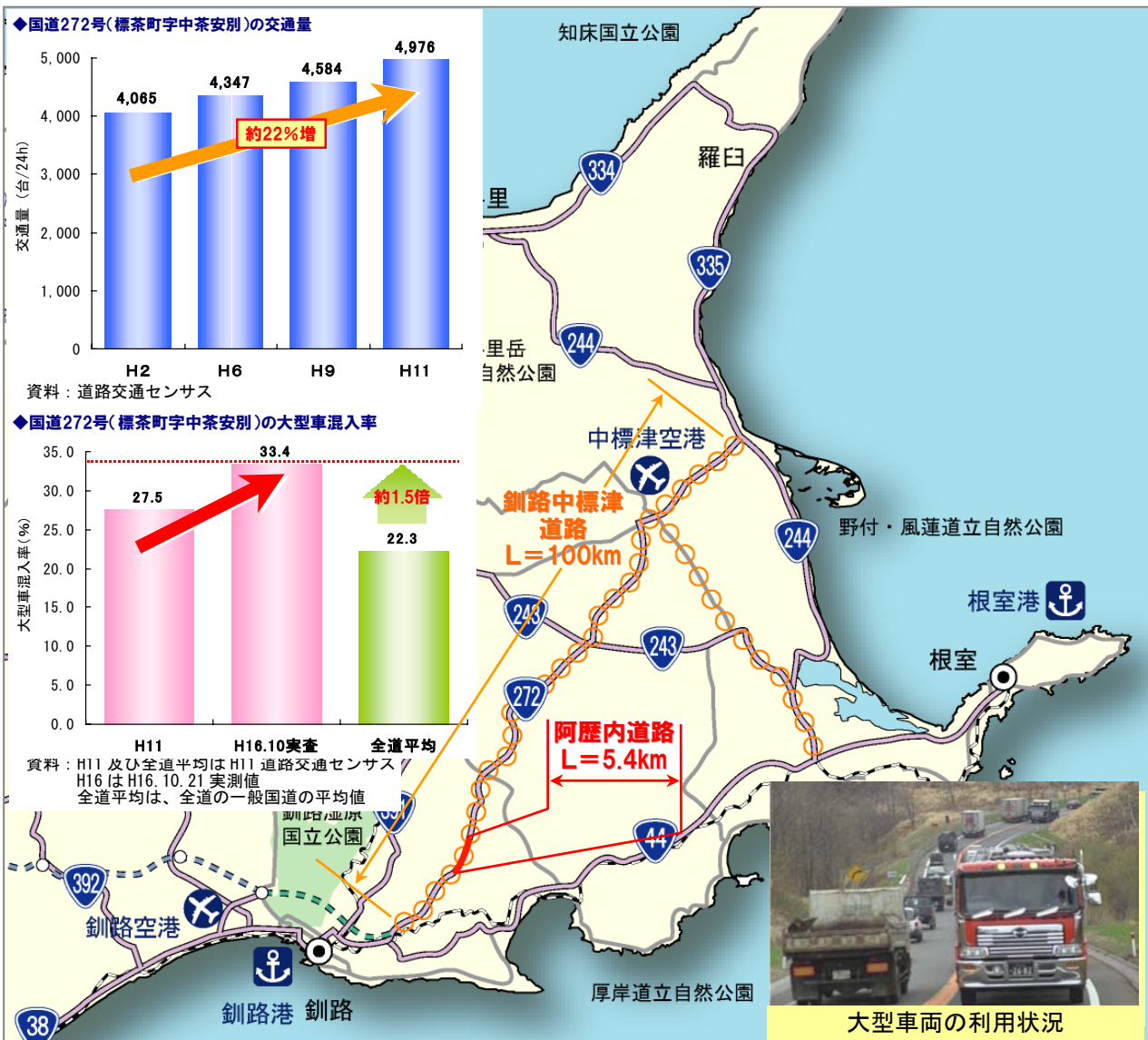
#### 「現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率」

阿歴内道路は、釧路・根室圏の中核都市であり、様々な都市機能が集積している釧路都市圏と日常生活の中心都市である中標津町を經由し標津町を連絡する道路の一部を形成します。

このため、日常的な通勤、業務及び生活の交通に加え、観光・物流などの広域的な交通が多く、特に、大型車混入率の高い路線となっており、走行環境の改善が望まれています。

平成15年度における年間渋滞損失時間は、7,178千人・時間となっていますが、本路線の整備により削減されることが期待されます。

#### ◆阿歴内道路における交通量、大型車混入率及び年間渋滞損失時間





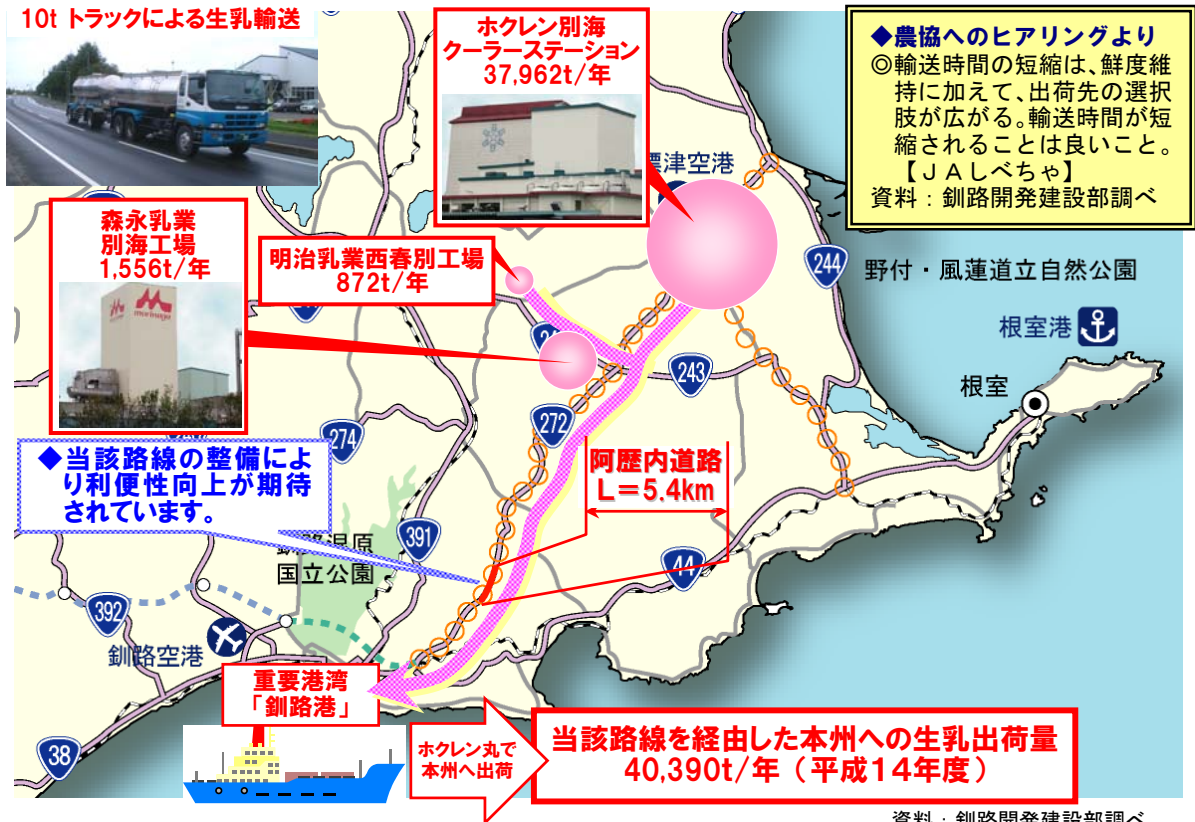
## 客観的評価指標②

「農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる」

当該路線が位置する釧路・根室圏は、酪農業を主体とした自治体が多く、全国の生乳生産量の16%を生産しています。

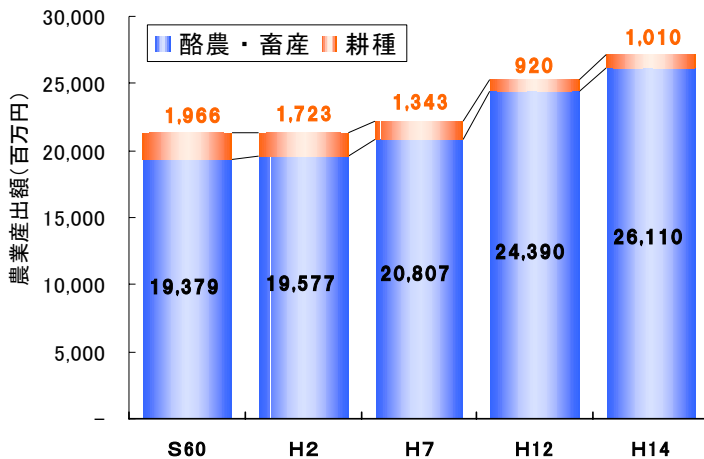
これらの生乳は、本州方面や札幌方面に毎日出荷されており、阿歴内道路の整備により利便性の向上が期待できます。

### ◆乳業工場別の生乳出荷量と輸送ルート(平成14年度)



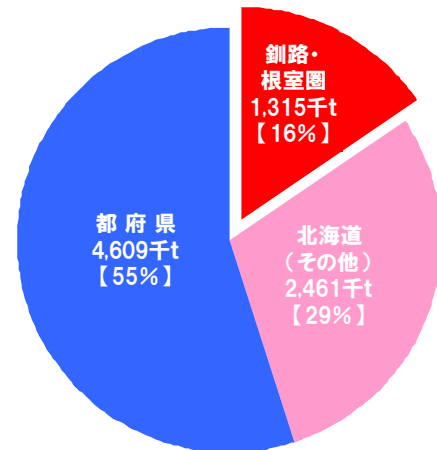
資料：釧路開発建設部調べ

### ◆農業産出額の推移(1市3町の合計値)



資料：北海道農林水産統計年報(S60, H2, H7, H12, H14) 農林水産省  
 注：1市3町は、釧路市、中標津町、標津町、羅臼町。

### ◆生乳生産量の全国シェア(平成14年度)



資料：農林水産省「北海道農林水産統計年報」

また、北海道では、全国の約8割に相当する「鮭（さけ）類」が生産されていますが、根室支庁は約6万6千トンの生産量があり北海道シェアのトップとなっています。

根室支庁管内で水揚げされた「鮭（さけ）類」は、全国に向けて出荷されており、当該道路の整備は、漁業組合や水産品運送会社から高い期待が寄せられています。

### ◆羅臼漁協からの水産品流通経路と輸送割合



### 客観的評価指標③

「日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる」

釧路は釧路・根室圏の中心都市であり、市内には大型のショッピングセンターや飲食店等の商業施設や各種教育施設が立地しています。

特に、商業施設は釧路都市圏に集積しているため、釧路都市圏への買い物等に対する依存度は高く、周辺市町村からの利用率が高くなっています。

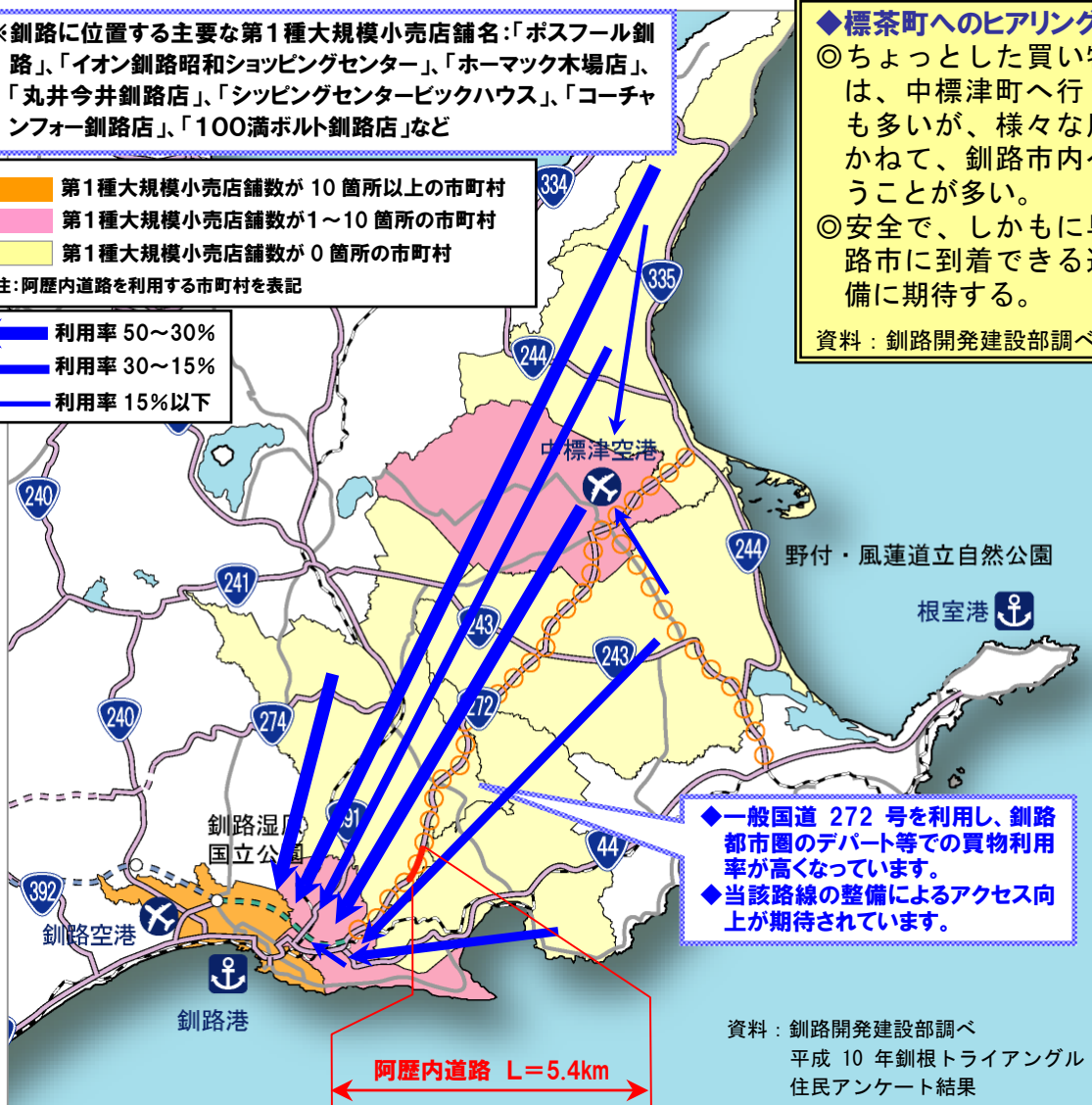
当該路線の整備によって、釧路都市圏へのアクセス向上が期待されています。

#### ◆市町村別第1種大規模小売店舗の利用率

※釧路に位置する主要な第1種大規模小売店舗名:「ポスフル釧路」、「イオン釧路昭和ショッピングセンター」、「ホームック木場店」、「丸井今井釧路店」、「ショッピングセンタービックハウス」、「コーチャンフォー釧路店」、「100満ポルト釧路店」など

- 第1種大規模小売店舗数が10箇所以上の市町村
  - 第1種大規模小売店舗数が1~10箇所の市町村
  - 第1種大規模小売店舗数が0箇所の市町村
- 注: 阿歴内道路を利用する市町村を表記

- 利用率 50~30%
- 利用率 30~15%
- 利用率 15%以下



### 客観的評価指標④

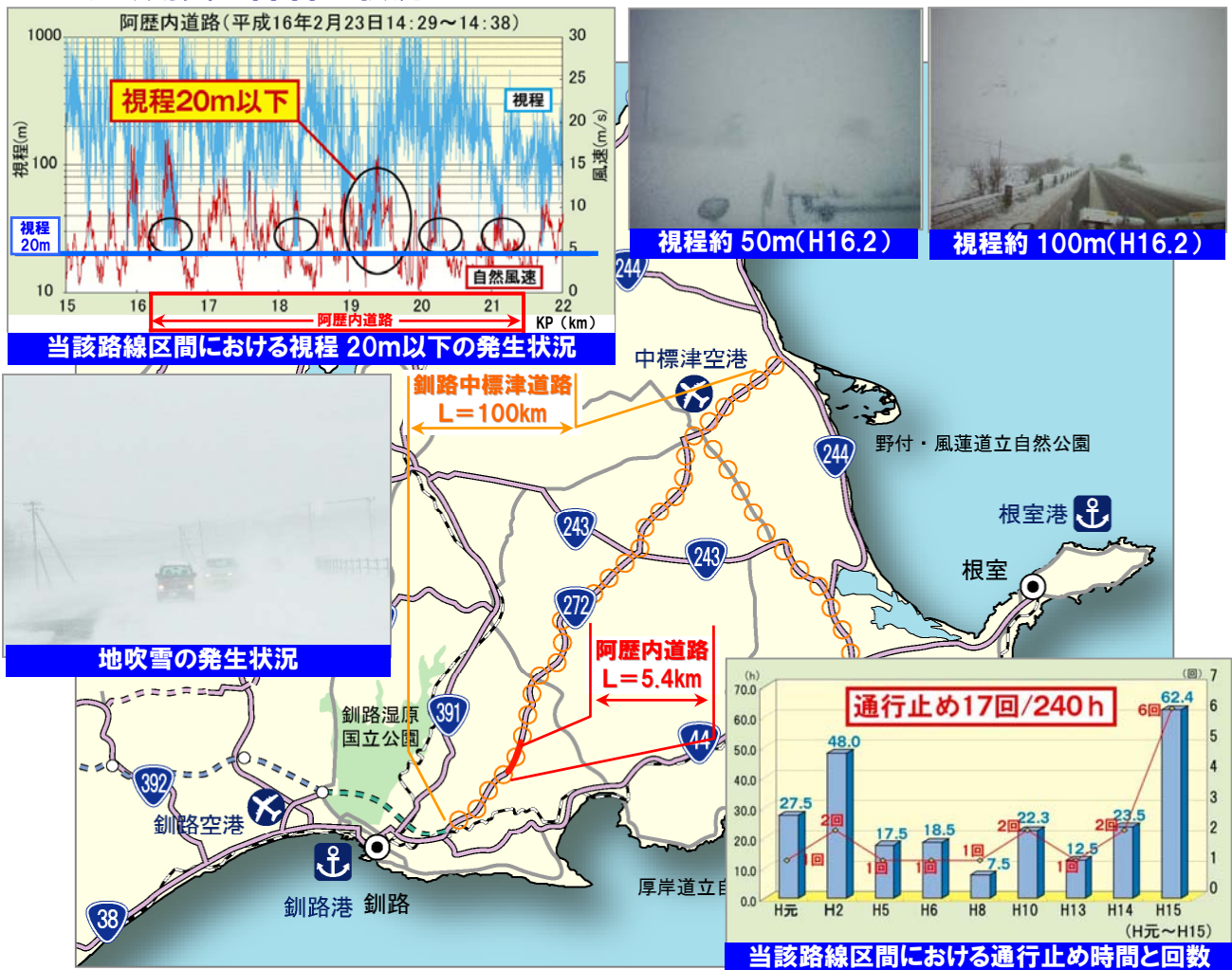
「現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する」

一般国道272号の内、当該路線で整備する区間は、冬期の降雪時に地吹雪が発生し、視程距離の低下により道路利用者の安全性が確保されていない状況にあります。

また、当該路線で整備する区間では、冬期の通行止めが多発しており、迂回による移動時間の増加により沿線住民に大きな影響を与えています。

当該路線の整備により、冬期の交通障害が解消され、安全性及び確実性が向上することが期待されます。

#### ◆冬期交通障害の状況



資料：釧路開発建設部調べ

客観的評価指標⑤  
「地域高規格道路の位置づけあり」

阿歴内道路は、釧路町から標津町に至る延長約100kmの地域高規格道路である釧路中標津道路の一部を形成します。

平成6年12月に計画路線の指定を受け、平成10年12月にルート承認、平成11年12月に整備区間の指定、平成12年に着工準備として認められています。

◆阿歴内道路の概要



## 客観的評価指標⑥

「現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる」

一般国道272号におけるバス路線は、路線バス1路線（阿寒バス：釧路市立総合病院⇄羅臼）、都市間バス1路線（根室交通：札幌⇄根室（中標津経由））の2路線が存在しています。

バス会社からは、当該路線を利用した都市間バス路線の高速化に高い期待が寄せられています。

また、釧路⇄羅臼間の路線バスは通院の利用が多くみられ、バス利用者からは、当該路線の整備によるバス通院の利便性向上に期待が寄せられています。

### ◆一般国道272号を利用する都市間バス路線の乗降客数(平成15年度)



## 客観的評価指標⑦

「新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる」

釧路市は、釧路・根室支庁管内において、唯一、特急停車駅を有しています。

JR北海道では、平成16年4月より、往復特急列車利用者は釧路駅隣接駐車場を1日200円で利用できる「パーク&トレイン」を開始しており、自家用車で釧路駅が利用しやすくなっています。

当該路線の整備によって、羅臼町、標津町及び中標津町方面からのアクセス向上が見込まれます。

### ◆特急停車駅【JR釧路駅】までのアクセス向上



資料：釧路開発建設部調べ

## 客観的評価指標⑧

「重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる」

釧路市は、重要港湾である釧路港を有しており、米・雑穀等、その他畜産品、石油製品や植物性製造飼肥料などが当該路線の周辺町へ約11万トン／月輸送されています。

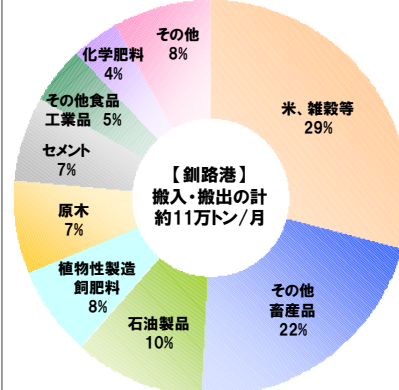
阿歴内道路の整備によって、釧路港・西港区へのアクセス向上が見込まれます。

### ◆重要港湾【釧路港の西港区】へのアクセス向上

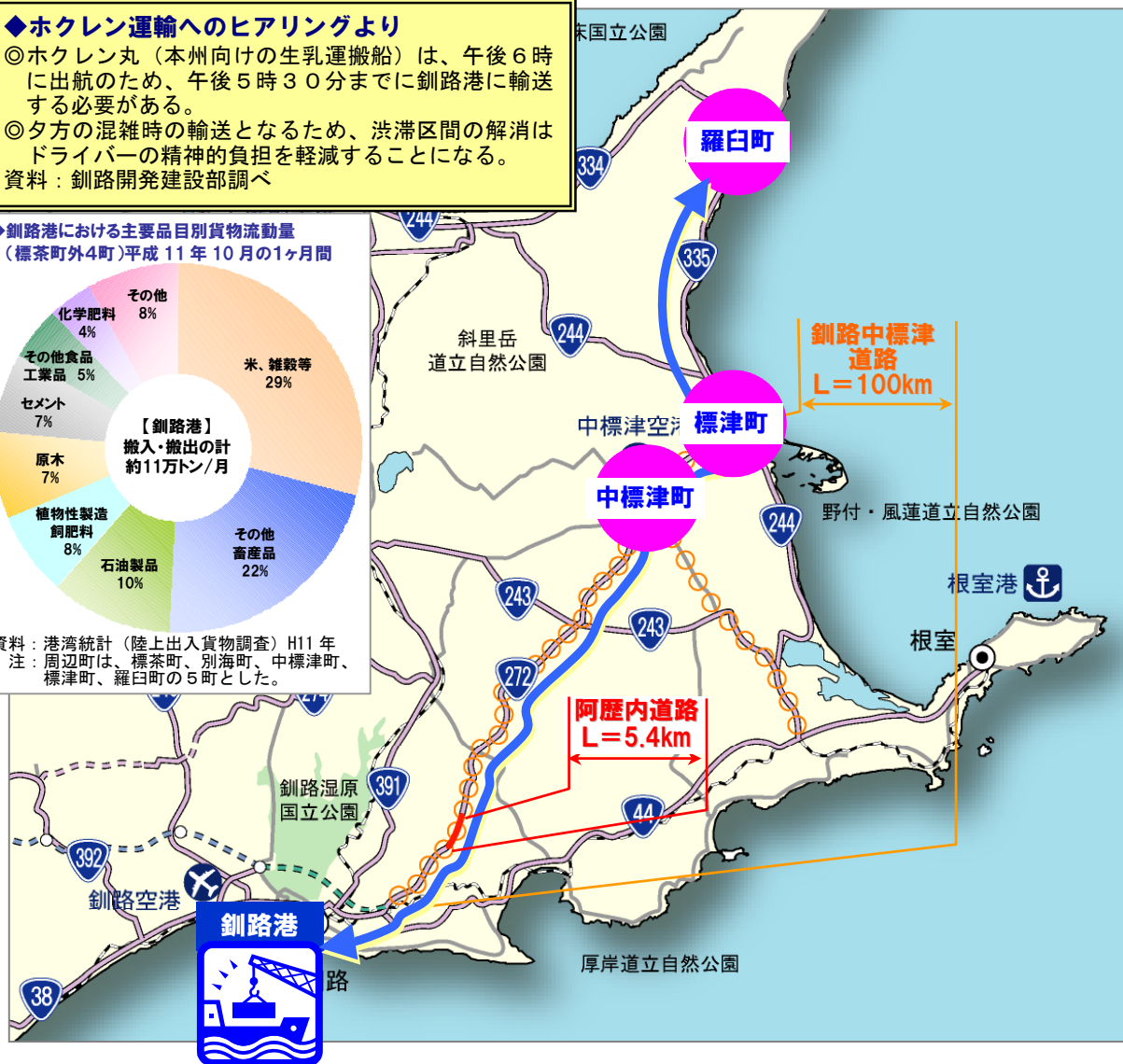
#### ◆ホクレン運輸へのヒアリングより

- ◎ホクレン丸（本州向けの生乳運搬船）は、午後6時に出航のため、午後5時30分までに釧路港に輸送する必要がある。
  - ◎夕方の混雑時の輸送となるため、渋滞区間の解消はドライバーの精神的負担を軽減することになる。
- 資料：釧路開発建設部調べ

#### ◆釧路港における主要品目別貨物流動量 (標茶町外4町)平成11年10月の1ヶ月間



資料：港湾統計（陸上出入貨物調査）H11年  
注：周辺町は、標茶町、別海町、中標津町、標津町、羅臼町の5町とした。





### 客観的評価指標⑨

「拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する」

釧路市では、『海と湿原に生まれ、ひと・モノが行き交う東北北海道の中核都市』を目指すべく、観光面では「釧路フィッシャーマンズワーフ構想」、産業面では「釧路マリノバージョン構想」など様々な事業を展開しています。

また、標津町では『萌える海と大地・さわやか交流郷』を目指すべく、産業面で「標津マリンプラザ事業」を展開しています。

当該路線の整備により、これらプロジェクトを支援し、地域の活性化に寄与することが期待されます。

※『海と湿原に生まれ、ひと・モノが行き交う東北北海道の中核都市』は、釧路市都市計画（平成13年策定）による。

※『萌える海と大地・さわやか交流郷』は、標津町まちづくり新計画（昭和62年策定）による。



## ◆主な地域プロジェクトの一覧

プロジェクト名	プロジェクトの概要
<p>釧路フィッシャーマンズ ワーフ構想</p> <p>【計画年度】 昭和63年～</p>	<p>【目的】道東の中核拠点都市である水産基地釧路市の資源とウォーターフロントの特性を最大限活用し、都市の漁港から総合的港湾空間を創造することにより、水産、観光など地域産業の振興と雇用の拡大を図り、広域拠点都市として地域経済活性化の先導的役割を果たすことを目的とする。</p> <p>【事業主体】釧路市</p> <p>【計画面積】10.0ha 【総事業費】</p> <p>【計画内容】寒冷地型緑地(EGG)、旅客ターミナル(M00)(魚市場、レストラン、プール、遊覧船発着所、バス駐車場、水族園計画(観光国際交流施設、緑地広場、駐車場)</p> <p>【関連計画等】直轄港湾改修事業(重要港湾釧路港東港区)</p>
<p>釧路マリノバージョン構想</p> <p>【計画年度】 昭和62年～</p>	<p>【目的】北洋漁業依存体質から転換し、沿岸、沖合域の有効利用を図り、新たな水産業を確立すると共に、定住機能の充実をも包含した総合的な地域活性化を図る。</p> <p>【事業主体】釧路市</p> <p>【計画面積】 【総事業費】20,564百万円</p> <p>【計画内容】ウニ養殖事業、サーモン養殖事業、水産加工リーディングビュール、育苗生産施設、千代の浦マリンパーク</p> <p>【関連計画等】沿岸漁業漁村振興構造改善事業(水産庁)、漁港環境整備事業(水産庁)</p>
<p>標津マリンプラザ事業</p> <p>【計画年度】 平成4年～平成19年</p>	<p>【目的】標津海岸は浸食が著しく、砂浜が消滅している。そのため、高波による災害の危険性があるため、海岸を修復して住民の安全を確保する。加えて海洋性レクリエーション・海岸景観・漁業の調和のとれた静穏水域を整備する。</p> <p>【事業主体】北海道、標津町</p> <p>【計画面積】3.4ha 【総事業費】5,736百万円</p> <p>【計画内容】釣り場エリア、漁業体験エリア、体験ふれあいエリア、海浜イベントエリア、等造成(平成14年度実施)</p> <p>【関連計画等】環境保全型食糧基地形成プロジェクト</p>

資料：地域プロジェクト総覧(平成15年)北海道開発局

### ◆釧路市へのヒアリングより

◎釧路マリノバージョン構想では、水産物の生産・流通・加工施設の整備に加え、市民や観光客等へのふれ合いの場の施設整備も計画していることから、より安全でスムーズなアクセスが求められるといえる。【釧路市役所】

資料：釧路開発建設部調べ

## 客観的評価指標⑩

「主要な観光地へのアクセス向上が期待される」

釧路市をはじめとする阿歴内道路周辺市町には、年間約420万人／年もの観光客が訪れており、北海道を代表する観光地となっています。

特に、知床国立公園は、世界遺産の登録候補となっており、観光客の増加が予想されまています。

当該路線は、釧路空港や中標津空港の交通拠点から主要な観光地への移動ルートとしての役割を担うため、アクセス性の向上により、観光振興に寄与することが期待されます。



### ◆標茶町商工観光課へのヒアリングより

◎地域高規格道路や高速道路が整備されることにより、道央圏からの時間が短縮されれば、標茶町への観光客の増加が期待できる。

資料：釧路開発建設部調べ

## 客観的評価指標⑪

「三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる」

釧路市立釧路総合病院は、釧路・根室支庁管内で唯一の三次医療施設となっています。

このため、釧路・根室圏の多くの市町村から釧路市立総合病院への緊急搬送や移送が行われています。

阿歴内道路の整備によって、高度な医療機能を有する釧路市への救急搬送が安全かつ迅速に行うことが可能になります。

### ◆釧路市への緊急搬送実績(平成 15 年度)

**◆釧路市消防本部へのヒアリングより**

- ◎根室市や中標津町など、大きな病院の少ない地域から、迅速かつ安全な救急車両の走行実現される。
- ◎よって、広域的に整備された道路の延長が望まれる。

資料：釧路開発建設部調べ



### 救急車とトラックが衝突 搬送中の乳児死亡

標茶・6人傷  
重 軽

### 肺炎で転院の途中

【標茶】十六日午後二時、中標津消防署の町内車(二台)が正面衝突し、標茶町阿歴内原野の国道で正面衝突し、救急車で搬送された。標茶町阿歴内原野の国道で正面衝突し、救急車で搬送された。標茶町阿歴内原野の国道で正面衝突し、救急車で搬送された。標茶町阿歴内原野の国道で正面衝突し、救急車で搬送された。

【標茶】「まだたつたてのクリスマスやお正月二カ月が生きない。を迎えはすたつた。中標津消防署の中野弘行のに」。十六日、釧路 舞月ちゃん(三才)が運ばれた管内標茶町の国道で起き 市立釧路総合病院では、緊急の転院搬送中の事故たトラックと救急車の衝突 母親や親族が駆け付け、小さな命が助えし 突事故は、生後二カ月の た。舞月ちゃん(三才)が、まい非世に残念な結末し 幼い命を奪った。命を救 伝えられると聞き、涙を流し、うため病院へと向かう途 悲しみに暮れた。舞月ちゃん(三才)の突然の事故に、家族 ちゃんの母親の姉(三才)は、ら悲しみに暮れた。「たつた二カ月が生き 上田舞月ちゃん(三才)は、はすの救急車でこんなこ ルクをあげたり、あやし とになんてかわいそ たりしてかわいがついてい うすき」と言葉を詰 ため、泣き止まずに、初められた。

肺炎で転院の途中  
舞月ちゃん(三才)を搬送した中標津消防署の中野弘行署長は「命を救うための緊急の転院搬送中の事故だ。小さな命が助えし、まい非世に残念な結末し、うため病院へと向かう途、悲しみに暮れた。舞月ちゃん(三才)の突然の事故に、家族、ちゃんの母親の姉(三才)は、ら悲しみに暮れた。」「たつた二カ月が生き、上田舞月ちゃん(三才)は、はすの救急車でこんなこ、ルクをあげたり、あやし、とになんてかわいそ、たりしてかわいがついてい、うすき」と言葉を詰、ため、泣き止まずに、初められた。



H16.12.17 北海道新聞

- ◆救急搬送ルートとして一般国道 272 号が利用
- ◆阿歴内道路付近でトラックと救急車が正面衝突
- ◆安全かつ迅速な搬送を住民が切望

## 客観的評価指標⑫

「対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり」

当該路線を含む一般国道272号は、緊急輸送道路ネットワーク計画\*において「一次緊急輸送道路」に位置づけられており、防災・危機管理の観点から、本路線の幹線道路機能の向上が求められています。

阿歴内道路の整備により、防災対策や危機管理の充実に寄与します。

※緊急輸送道路ネットワーク計画

防災対策基本法及び地震防災対策特別措置法に基づき策定

### ◆緊急輸送道路網図



資料：北海道緊急輸送道路ネットワーク計画書（平成13年）

客観的評価指標⑬

「その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果」

＜地震災害の多発地帯における二次災害の未然防止＞

釧路・根室圏は、地震災害が多発している地帯であり、二次災害を未然に防止する先行対策が必要です。

特に、当該路線で整備する区間は、一般国道272号の中でも地震被害による通行止め時間が最も長い道路となっています。

当該路線の整備により、災害に強い道路網が形成され、災害に強い町づくりを支援することが期待されています。



## (2) 事業の投資効果

### 費用便益分析の結果－事業全体－

#### ①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	32億円	0億円	32億円
基準年における現在価値(C)	27億円	0億円	27億円

#### ②便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成16年度			
単年便益 (初年便益)	3億円	1億円	0億円	4億円
基準年における現在価値(B)	43億円	18億円	6億円	68億円

#### ③結果

費用便益比 (B/C)	2.5
-------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

#### ④感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	7,000	±10%	2.3 ~ 2.7
事業費	32億円	±10%	2.3 ~ 2.8
事業期間	6年	±1年	2.5 ~ 2.6

## 費用便益分析の結果－残事業－

### ①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	32億円	0億円	32億円
基準年における現在価値(C)	27億円	0億円	27億円

### ②便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成16年度			
単年便益 (初年便益)	3億円	1億円	0億円	4億円
基準年における現在価値(B)	43億円	18億円	6億円	68億円

### ③結果

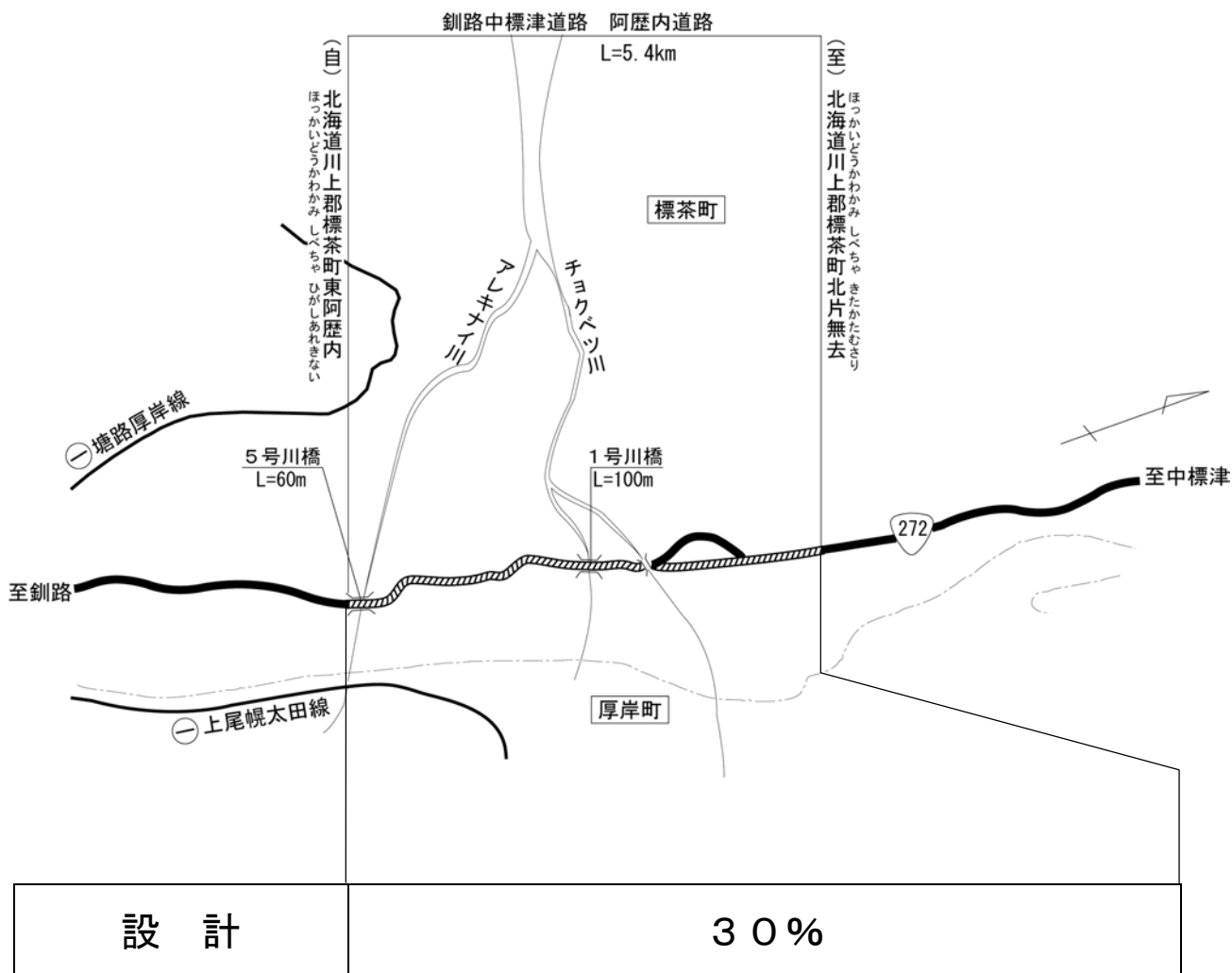
費用便益比 (B/C)	2.5
-------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。



### (3) 事業の進捗状況

阿歴内道路は、平成16年度末現在で、用地進捗率0%、事業進捗率6%となっています。



測量・地質調査	30%
---------	-----

用地進捗率	0%
-------	----

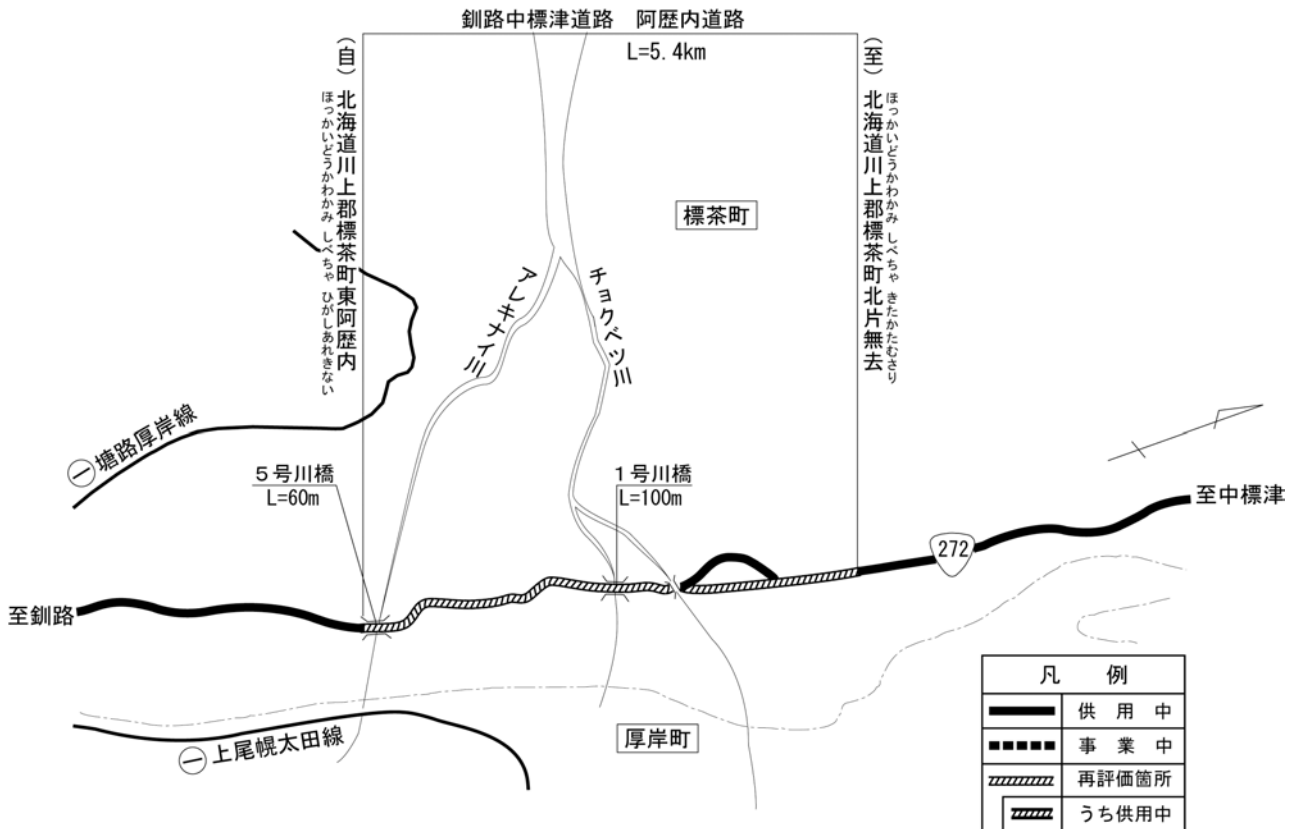
事業進捗率	6%
-------	----

※用地進捗率は用地補償費投入ベース  
 ※事業進捗率は事業費投入ベース

平成16年度末現在  
 凡例：数字は進捗率

### 3. 事業進捗の見込み

本事業における現在までの事業進捗率は、6%となっており、早期事業着手を目指します。



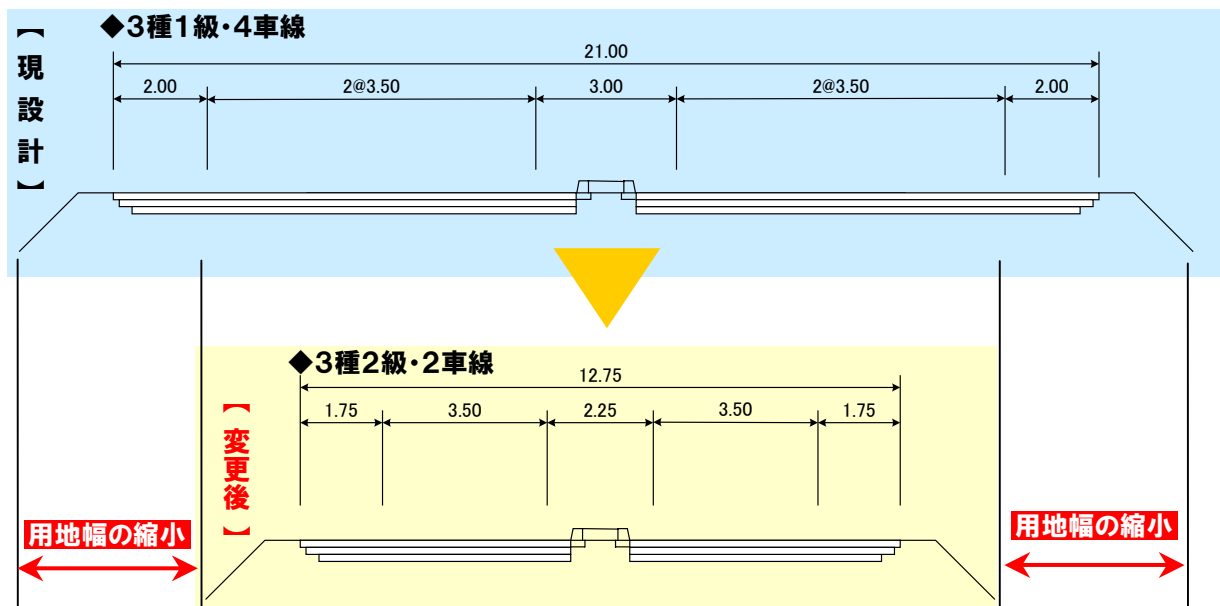
## 4. コスト縮減や代替案立案等の可能性

本事業においては、以下のコスト縮減対策に取り組んでいます。

施 策 名	内 容
建設副産物対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再生骨材の活用</li> <li>・ 再生合材の活用</li> </ul>
新技術の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 耐候性鋼材の使用によるライフサイクルコストの縮減</li> </ul>
設計手法の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構造規格の見直しによるコストの低減</li> <li>・ 現道利用によるコストの低減</li> <li>・ 交差方法（町道交差）の見直し</li> </ul>
社会的コストの低減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事中の安全対策</li> </ul>
効率性向上による長期的コストの低減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事情報の電子化</li> </ul>

また、これまでの取り組みを継続実施することに加え、公共事業の全てのプロセスをコストの観点から見直す「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」に取り組むこととしています。

### ■ 構造規格の見直しによるコストの低減



## 5. 関係する地方公共団体等の意見

地元自治体などで構成する北海道釧路地方総合開発促進期成会より、事業促進を要望されています。

期成会名称	会 長	主な構成メンバー	備考
北海道釧路地方 総合開発促進期成会	釧路市長 伊東 良孝	釧路市、鶴居村、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、阿寒町、白糠町、音別町の首長	<p>【要望内容】</p> <p>物流拠点間のアクセス強化や大消費地まで遠いというハンディ解消を図るため、高規格幹線道路網を中心とした物流ネットワークの整備が不可欠であるとして、阿歴内道路を含む釧路中標津道路の整備要望あり。</p>
釧根トライアングル 整備構想連絡会議	根室市長 藤原 弘	根室市、釧路市、中標津町、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、阿寒町、鶴居村、白糠町、音別町、別海町、標津町、羅臼町、北見市、網走市、美幌町、女満別町、端野町の首長	<p>【要望内容】</p> <p>釧路・根室の両地域が人・物の交流、観光、人々の生活を守る緊急医療や災害発生時の協力体制、教育文化施設の相互利用など21世紀の新しい地域づくりを進めるため、地域内の道路ネットワーク(地域高規格道路:釧路中標津道路・阿歴内道路)の整備要望あり。</p>

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道272号	阿歴内道路	L = 5.4 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,000	2	北海道開発局

## ① 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	32億円	0億円	32億円
うち残事業分	32億円	0億円	32億円
基準年における 現在価値 (C)	27億円	0億円	27億円
うち残事業分	27億円	0億円	27億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成16年度			
供 用 年	平成23年度			
単年便益 (初年便益)	3億円	1億円	0億円	4億円
基準年における 現在価値 (B)	43億円	18億円	6億円	68億円
うち残事業分	43億円	18億円	6億円	68億円

③ 結 果

費用便益比 (事業全体)	2.5
費用便益比 (残事業)	2.5

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	7,000	±10%	2.3~2.7
事業費	32億円	±10%	2.3~2.8
事業期間	6年	±1年	2.5~2.6

## 交通状況の変化

事業名：阿歴内道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [バイパス等] : 5.4km	交通量	[台/日]	0	7,000
	走行時間	[分]	0	5
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	11.36
②主な周辺道路 現道(一般国道 272号): 5.4km	交通量	[台/日]	7,000	0
	走行時間	[分]	7	0
	走行時間費用	[億円/年]	14.00	0.00
③その他道路合計 : 21886.7km	走行時間費用	[億円/年]	44646.23	44646.13

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計：21897.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	44660.23	44657.49	2.74

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

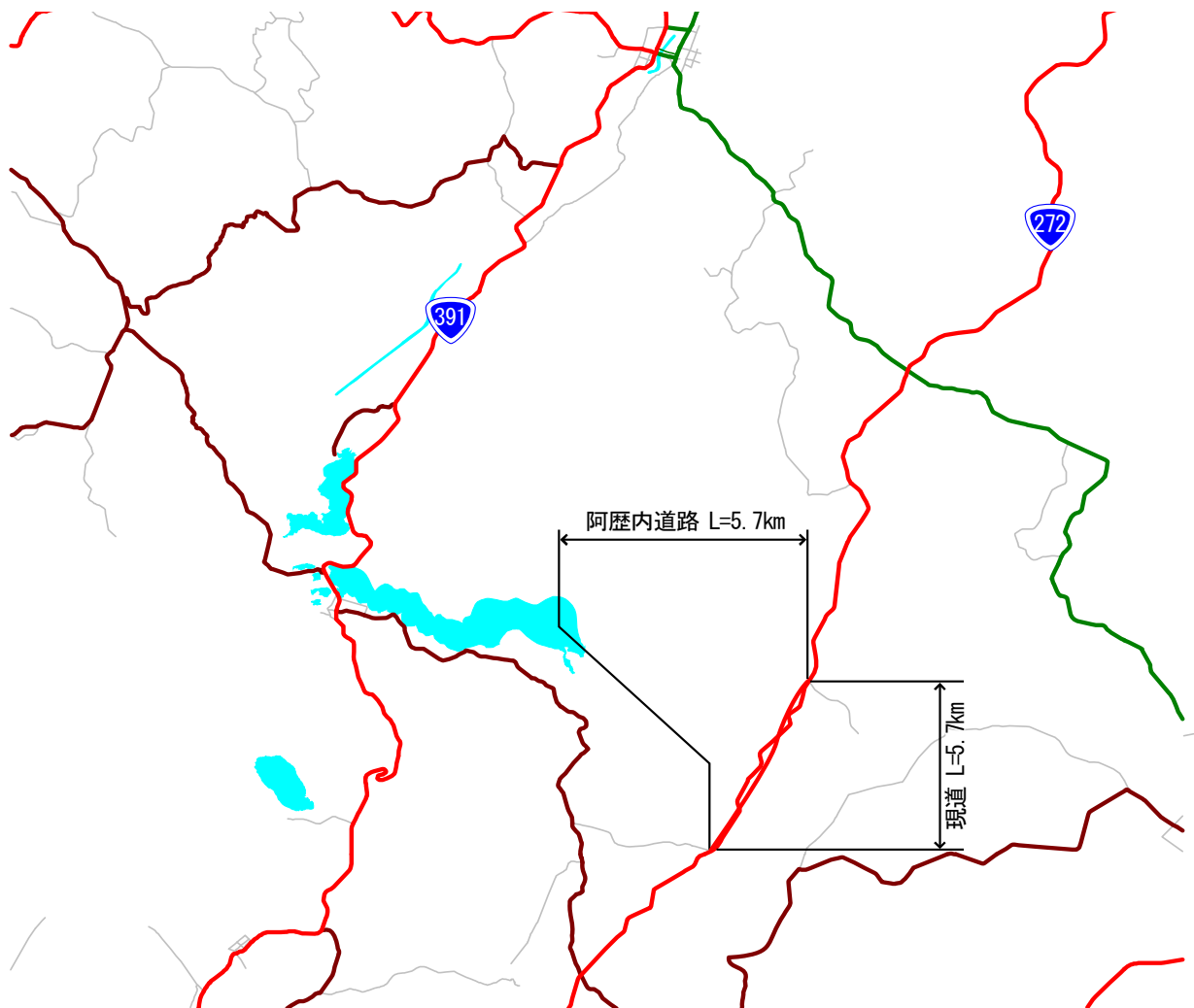
※2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：阿歴内道路（事業全体）

【 図面（①、②に該当する道路を明示すること）】





## 交通状況の変化

事業名：阿歴内道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [バイパス等] : 5.4km	交通量	[台/日]	0	7,000
	走行時間	[分]	0	5
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	11.36
②主な周辺道路 現道(一般国道 272号): 5.4km	交通量	[台/日]	7,000	0
	走行時間	[分]	7	0
	走行時間費用	[億円/年]	14.00	0.00
③その他道路合計 : 21886.7km	走行時間費用	[億円/年]	44646.23	44646.13

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計：21897.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	44660.23	44657.49	2.74

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

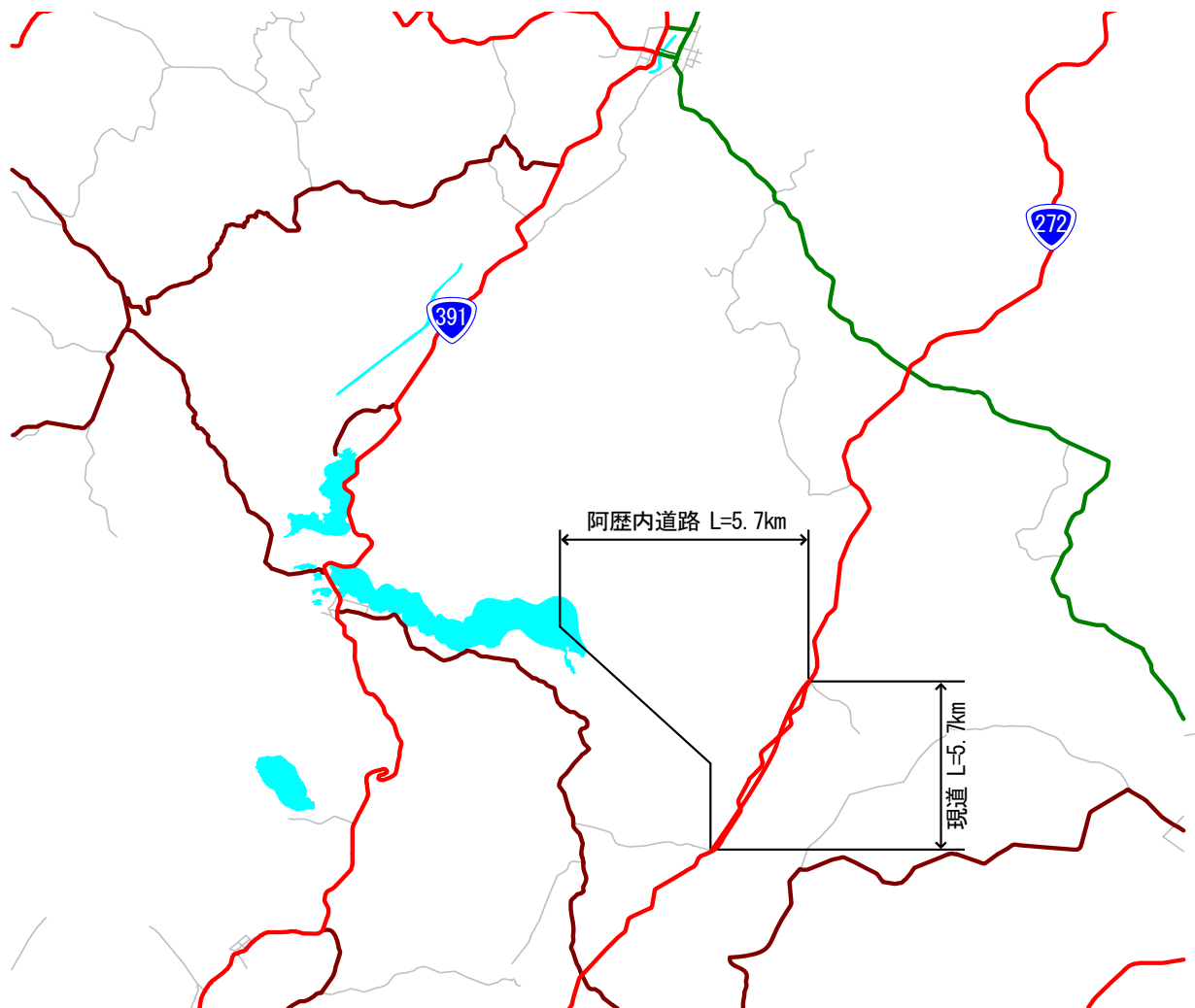
※2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：阿歴内道路（残事業）

【 図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



## 費用便益分析の条件

事業名：阿歴内道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成16年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の場合	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他( )		<input type="checkbox"/>	
その他( )	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載 交通容量超過時の最低速度が最高速度の1/2と比較的高い設定であるため。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	



## 費用の現在価値算定表(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道272号 阿歴内道路

採用単価の根拠 実績値		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.17	0.0	0.00

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-6年目	H 17	0.9615	0.21	0.20	0.00	0.00
-5年目	H 18	0.9246	3.63	3.35	0.00	0.00
-4年目	H 19	0.8890	7.23	6.43	0.00	0.00
-3年目	H 20	0.8548	7.22	6.17	0.00	0.00
-2年目	H 21	0.8219	7.22	5.93	0.00	0.00
-1年目	H 22	0.7903	6.22	4.92	0.00	0.00
供用開始年次	H 23	0.7599	0.00	0.00	0.00	0.00
1年目	H 24	0.7307	0.00	0.00	0.00	0.00
2年目	H 25	0.7026	0.00	0.00	0.00	0.00
3年目	H 26	0.6756	0.00	0.00	0.00	0.00
4年目	H 27	0.6496	0.00	0.00	0.00	0.00
5年目	H 28	0.6246	0.00	0.00	0.00	0.00
6年目	H 29	0.6006	0.00	0.00	0.00	0.00
7年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	0.00	0.00
8年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	0.00	0.00
9年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	0.00	0.00
10年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	0.00	0.00
11年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	0.00	0.00
12年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	0.00	0.00
13年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	0.00	0.00
14年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	0.00	0.00
15年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	0.00	0.00
16年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	0.00	0.00
17年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	0.00	0.00
18年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	0.00	0.00
19年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	0.00	0.00
20年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	0.00	0.00
21年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	0.00	0.00
22年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	0.00	0.00
23年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	0.00	0.00
24年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	0.00	0.00
25年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	0.00	0.00
26年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	0.00	0.00
27年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	0.00	0.00
28年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	0.00	0.00
29年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	0.00	0.00
30年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	0.00	0.00
31年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	0.00	0.00
32年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	0.00	0.00
33年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	0.00	0.00
34年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	0.00	0.00
35年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	0.00	0.00
36年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	0.00	0.00
37年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	0.00	0.00
38年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	0.00	0.00
39年目	H 62	0.1646	0.00	-0.08	0.00	0.00
合計			31.73	26.92	0.00	0.00
単純事業費計			31.73		0.00	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道272号 阿歴内道路

採用単価の根拠 実績値		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.17	0.0	0.00

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-6年目	H 17	0.9615	0.21	0.20	0.00	0.00
-5年目	H 18	0.9246	3.63	3.35	0.00	0.00
-4年目	H 19	0.8890	7.23	6.43	0.00	0.00
-3年目	H 20	0.8548	7.22	6.17	0.00	0.00
-2年目	H 21	0.8219	7.22	5.93	0.00	0.00
-1年目	H 22	0.7903	6.22	4.92	0.00	0.00
供用開始年次	H 23	0.7599	0.00	0.00	0.00	0.00
1年目	H 24	0.7307	0.00	0.00	0.00	0.00
2年目	H 25	0.7026	0.00	0.00	0.00	0.00
3年目	H 26	0.6756	0.00	0.00	0.00	0.00
4年目	H 27	0.6496	0.00	0.00	0.00	0.00
5年目	H 28	0.6246	0.00	0.00	0.00	0.00
6年目	H 29	0.6006	0.00	0.00	0.00	0.00
7年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	0.00	0.00
8年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	0.00	0.00
9年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	0.00	0.00
10年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	0.00	0.00
11年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	0.00	0.00
12年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	0.00	0.00
13年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	0.00	0.00
14年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	0.00	0.00
15年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	0.00	0.00
16年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	0.00	0.00
17年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	0.00	0.00
18年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	0.00	0.00
19年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	0.00	0.00
20年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	0.00	0.00
21年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	0.00	0.00
22年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	0.00	0.00
23年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	0.00	0.00
24年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	0.00	0.00
25年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	0.00	0.00
26年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	0.00	0.00
27年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	0.00	0.00
28年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	0.00	0.00
29年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	0.00	0.00
30年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	0.00	0.00
31年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	0.00	0.00
32年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	0.00	0.00
33年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	0.00	0.00
34年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	0.00	0.00
35年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	0.00	0.00
36年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	0.00	0.00
37年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	0.00	0.00
38年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	0.00	0.00
39年目	H 62	0.1646	0.00	-0.08	0.00	0.00
合計			31.73	26.92	0.00	0.00
単純事業費計			31.73		0.00	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般国道272号 阿歴内道路

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)							走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 23	1.00713	0.99736	1.00464	0.7599	1.60	0.00	0.24	0.90	2.74	2.08	0.43	0.00	0.19	0.58	1.20	0.91	0.39	0.30	4.33	3.29
1年目	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7307	1.61	0.00	0.24	0.89	2.74	2.01	0.44	0.00	0.19	0.58	1.20	0.88	0.39	0.29	4.34	3.17
2年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.7026	1.62	0.00	0.24	0.89	2.75	1.93	0.44	0.00	0.19	0.58	1.20	0.85	0.40	0.28	4.35	3.06
3年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6756	1.63	0.00	0.24	0.89	2.76	1.87	0.44	0.00	0.19	0.57	1.20	0.81	0.40	0.27	4.36	2.95
4年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6496	1.64	0.00	0.24	0.89	2.77	1.80	0.45	0.00	0.19	0.57	1.20	0.78	0.40	0.26	4.37	2.84
5年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6246	1.65	0.00	0.24	0.88	2.78	1.73	0.45	0.00	0.19	0.57	1.21	0.75	0.40	0.25	4.38	2.74
6年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.6006	1.66	0.00	0.24	0.88	2.79	1.67	0.45	0.00	0.19	0.57	1.21	0.72	0.40	0.24	4.40	2.64
7年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5775	1.68	0.00	0.24	0.88	2.79	1.61	0.46	0.00	0.18	0.57	1.21	0.70	0.40	0.23	4.41	2.55
8年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5553	1.69	0.00	0.24	0.88	2.80	1.56	0.46	0.00	0.18	0.57	1.21	0.67	0.41	0.23	4.42	2.45
9年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	1.70	0.00	0.24	0.87	2.81	1.50	0.46	0.00	0.18	0.56	1.21	0.65	0.41	0.22	4.43	2.36
10年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	1.70	0.00	0.24	0.87	2.80	1.44	0.46	0.00	0.18	0.56	1.21	0.62	0.41	0.21	4.42	2.27
11年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	1.70	0.00	0.24	0.86	2.80	1.38	0.46	0.00	0.18	0.56	1.20	0.59	0.41	0.20	4.40	2.17
12年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	1.70	0.00	0.23	0.86	2.79	1.32	0.46	0.00	0.18	0.55	1.20	0.57	0.41	0.19	4.39	2.08
13年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	1.70	0.00	0.23	0.85	2.78	1.27	0.46	0.00	0.18	0.55	1.19	0.54	0.41	0.19	4.38	2.00
14年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	1.70	0.00	0.23	0.85	2.78	1.22	0.46	0.00	0.18	0.55	1.19	0.52	0.41	0.18	4.37	1.92
15年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	1.70	0.00	0.23	0.84	2.77	1.17	0.46	0.00	0.18	0.54	1.18	0.50	0.40	0.17	4.36	1.84
16年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	1.69	0.00	0.23	0.84	2.76	1.12	0.46	0.00	0.18	0.54	1.18	0.48	0.40	0.16	4.34	1.76
17年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	1.69	0.00	0.23	0.83	2.75	1.07	0.46	0.00	0.18	0.54	1.17	0.46	0.40	0.16	4.33	1.69
18年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	1.69	0.00	0.23	0.83	2.75	1.03	0.46	0.00	0.17	0.53	1.17	0.44	0.40	0.15	4.32	1.62
19年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	1.69	0.00	0.22	0.82	2.74	0.99	0.46	0.00	0.17	0.53	1.16	0.42	0.40	0.14	4.31	1.55
20年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	1.69	0.00	0.22	0.82	2.73	0.95	0.46	0.00	0.17	0.53	1.16	0.40	0.40	0.14	4.29	1.49
21年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	1.69	0.00	0.22	0.82	2.72	0.91	0.46	0.00	0.17	0.53	1.16	0.39	0.40	0.13	4.28	1.43
22年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	1.68	0.00	0.22	0.81	2.72	0.87	0.46	0.00	0.17	0.52	1.15	0.37	0.40	0.13	4.27	1.37
23年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	1.68	0.00	0.22	0.81	2.71	0.83	0.46	0.00	0.17	0.52	1.15	0.35	0.40	0.12	4.25	1.31
24年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	1.68	0.00	0.22	0.80	2.70	0.80	0.46	0.00	0.17	0.52	1.14	0.34	0.40	0.12	4.24	1.26
25年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	1.67	0.00	0.22	0.80	2.69	0.77	0.45	0.00	0.17	0.52	1.14	0.33	0.40	0.11	4.23	1.21
26年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	1.67	0.00	0.22	0.80	2.68	0.74	0.45	0.00	0.17	0.51	1.14	0.31	0.39	0.11	4.21	1.15
27年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	1.67	0.00	0.22	0.79	2.68	0.71	0.45	0.00	0.17	0.51	1.13	0.30	0.39	0.10	4.20	1.11
28年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	1.66	0.00	0.21	0.79	2.67	0.68	0.45	0.00	0.17	0.51	1.13	0.29	0.39	0.10	4.19	1.06
29年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	1.66	0.00	0.21	0.79	2.66	0.65	0.45	0.00	0.17	0.51	1.12	0.27	0.39	0.10	4.17	1.02
30年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	1.65	0.00	0.21	0.78	2.65	0.62	0.45	0.00	0.16	0.51	1.12	0.26	0.39	0.09	4.16	0.98
31年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	1.65	0.00	0.21	0.78	2.65	0.60	0.45	0.00	0.16	0.51	1.12	0.25	0.39	0.09	4.15	0.94
32年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	1.64	0.00	0.21	0.78	2.64	0.57	0.45	0.00	0.16	0.50	1.12	0.24	0.39	0.08	4.14	0.90
33年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	1.64	0.00	0.21	0.78	2.63	0.55	0.45	0.00	0.16	0.50	1.11	0.23	0.39	0.08	4.13	0.86
34年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	1.63	0.00	0.21	0.78	2.63	0.53	0.44	0.00	0.16	0.50	1.11	0.22	0.39	0.08	4.12	0.83
35年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	1.63	0.00	0.21	0.78	2.62	0.50	0.44	0.00	0.16	0.50	1.11	0.21	0.39	0.07	4.11	0.79
36年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	1.63	0.00	0.21	0.78	2.61	0.48	0.44	0.00	0.16	0.50	1.11	0.20	0.38	0.07	4.10	0.76
37年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	1.62	0.00	0.21	0.78	2.61	0.46	0.44	0.00	0.16	0.50	1.10	0.20	0.38	0.07	4.09	0.73
38年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	1.62	0.00	0.21	0.77	2.60	0.45	0.44	0.00	0.16	0.50	1.10	0.19	0.38	0.07	4.08	0.70
39年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	1.61	0.00	0.21	0.77	2.59	0.43	0.44	0.00	0.16	0.50	1.10	0.18	0.38	0.06	4.07	0.67
合計						66.49	0.00	9.02	33.13	108.64	42.86	18.08	0.00	6.96	21.39	46.43	18.41	15.87	6.24	170.94	67.50

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般国道272号 阿歴内道路

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 (北海道ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)							走行経費減少便益(億円)					事故損出費用(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 23	1.00713	0.99736	1.00464	0.7599	1.60	0.00	0.24	0.90	2.74	2.08	0.43	0.00	0.19	0.58	1.20	0.91	0.39	0.30	4.33	3.29
1年目	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7307	1.61	0.00	0.24	0.89	2.74	2.01	0.44	0.00	0.19	0.58	1.20	0.88	0.39	0.29	4.34	3.17
2年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.7026	1.62	0.00	0.24	0.89	2.75	1.93	0.44	0.00	0.19	0.58	1.20	0.85	0.40	0.28	4.35	3.06
3年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6756	1.63	0.00	0.24	0.89	2.76	1.87	0.44	0.00	0.19	0.57	1.20	0.81	0.40	0.27	4.36	2.95
4年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6496	1.64	0.00	0.24	0.89	2.77	1.80	0.45	0.00	0.19	0.57	1.20	0.78	0.40	0.26	4.37	2.84
5年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6246	1.65	0.00	0.24	0.88	2.78	1.73	0.45	0.00	0.19	0.57	1.21	0.75	0.40	0.25	4.38	2.74
6年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.6006	1.66	0.00	0.24	0.88	2.79	1.67	0.45	0.00	0.19	0.57	1.21	0.72	0.40	0.24	4.40	2.64
7年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5775	1.68	0.00	0.24	0.88	2.79	1.61	0.46	0.00	0.18	0.57	1.21	0.70	0.40	0.23	4.41	2.55
8年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5553	1.69	0.00	0.24	0.88	2.80	1.56	0.46	0.00	0.18	0.57	1.21	0.67	0.41	0.23	4.42	2.45
9年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	1.70	0.00	0.24	0.87	2.81	1.50	0.46	0.00	0.18	0.56	1.21	0.65	0.41	0.22	4.43	2.36
10年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	1.70	0.00	0.24	0.87	2.80	1.44	0.46	0.00	0.18	0.56	1.21	0.62	0.41	0.21	4.42	2.27
11年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	1.70	0.00	0.24	0.86	2.80	1.38	0.46	0.00	0.18	0.56	1.20	0.59	0.41	0.20	4.40	2.17
12年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	1.70	0.00	0.23	0.86	2.79	1.32	0.46	0.00	0.18	0.55	1.20	0.57	0.41	0.19	4.39	2.08
13年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	1.70	0.00	0.23	0.85	2.78	1.27	0.46	0.00	0.18	0.55	1.19	0.54	0.41	0.19	4.38	2.00
14年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	1.70	0.00	0.23	0.85	2.78	1.22	0.46	0.00	0.18	0.55	1.19	0.52	0.41	0.18	4.37	1.92
15年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	1.70	0.00	0.23	0.84	2.77	1.17	0.46	0.00	0.18	0.54	1.18	0.50	0.40	0.17	4.36	1.84
16年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	1.69	0.00	0.23	0.84	2.76	1.12	0.46	0.00	0.18	0.54	1.18	0.48	0.40	0.16	4.34	1.76
17年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	1.69	0.00	0.23	0.83	2.75	1.07	0.46	0.00	0.18	0.54	1.17	0.46	0.40	0.16	4.33	1.69
18年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	1.69	0.00	0.23	0.83	2.75	1.03	0.46	0.00	0.17	0.53	1.17	0.44	0.40	0.15	4.32	1.62
19年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	1.69	0.00	0.22	0.82	2.74	0.99	0.46	0.00	0.17	0.53	1.16	0.42	0.40	0.14	4.31	1.55
20年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	1.69	0.00	0.22	0.82	2.73	0.95	0.46	0.00	0.17	0.53	1.16	0.40	0.40	0.14	4.29	1.49
21年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	1.69	0.00	0.22	0.82	2.72	0.91	0.46	0.00	0.17	0.53	1.16	0.39	0.40	0.13	4.28	1.43
22年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	1.68	0.00	0.22	0.81	2.72	0.87	0.46	0.00	0.17	0.52	1.15	0.37	0.40	0.13	4.27	1.37
23年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	1.68	0.00	0.22	0.81	2.71	0.83	0.46	0.00	0.17	0.52	1.15	0.35	0.40	0.12	4.25	1.31
24年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	1.68	0.00	0.22	0.80	2.70	0.80	0.46	0.00	0.17	0.52	1.14	0.34	0.40	0.12	4.24	1.26
25年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	1.67	0.00	0.22	0.80	2.69	0.77	0.45	0.00	0.17	0.52	1.14	0.33	0.40	0.11	4.23	1.21
26年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	1.67	0.00	0.22	0.80	2.68	0.74	0.45	0.00	0.17	0.51	1.14	0.31	0.39	0.11	4.21	1.15
27年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	1.67	0.00	0.22	0.79	2.68	0.71	0.45	0.00	0.17	0.51	1.13	0.30	0.39	0.10	4.20	1.11
28年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	1.66	0.00	0.21	0.79	2.67	0.68	0.45	0.00	0.17	0.51	1.13	0.29	0.39	0.10	4.19	1.06
29年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	1.66	0.00	0.21	0.79	2.66	0.65	0.45	0.00	0.17	0.51	1.12	0.27	0.39	0.10	4.17	1.02
30年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	1.65	0.00	0.21	0.78	2.65	0.62	0.45	0.00	0.16	0.51	1.12	0.26	0.39	0.09	4.16	0.98
31年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	1.65	0.00	0.21	0.78	2.65	0.60	0.45	0.00	0.16	0.51	1.12	0.25	0.39	0.09	4.15	0.94
32年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	1.64	0.00	0.21	0.78	2.64	0.57	0.45	0.00	0.16	0.50	1.12	0.24	0.39	0.08	4.14	0.90
33年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	1.64	0.00	0.21	0.78	2.63	0.55	0.45	0.00	0.16	0.50	1.11	0.23	0.39	0.08	4.13	0.86
34年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	1.63	0.00	0.21	0.78	2.63	0.53	0.44	0.00	0.16	0.50	1.11	0.22	0.39	0.08	4.12	0.83
35年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	1.63	0.00	0.21	0.78	2.62	0.50	0.44	0.00	0.16	0.50	1.11	0.21	0.39	0.07	4.11	0.79
36年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	1.63	0.00	0.21	0.78	2.61	0.48	0.44	0.00	0.16	0.50	1.11	0.20	0.38	0.07	4.10	0.76
37年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	1.62	0.00	0.21	0.78	2.61	0.46	0.44	0.00	0.16	0.50	1.10	0.20	0.38	0.07	4.09	0.73
38年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	1.62	0.00	0.21	0.77	2.60	0.45	0.44	0.00	0.16	0.50	1.10	0.19	0.38	0.07	4.08	0.70
39年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	1.61	0.00	0.21	0.77	2.59	0.43	0.44	0.00	0.16	0.50	1.10	0.18	0.38	0.06	4.07	0.67
合計						66.49	0.00	9.02	33.13	108.64	42.86	18.08	0.00	6.96	21.39	46.43	18.41	15.87	6.24	170.94	67.50